職 長 教 育 カ リ キ ュ ラ ム < 1日目 11 月 20 日 (木)>

教育科目	教育事項	時間割	講師
	受 付	8:30~8:45	
職長の役割	 (1)職長とは	8:45~9:05	
戦長の役割 (20分)	(2)職長の役割と責務	0.45.05	
(20)])	(3)職長教育の教育事項		
	(6) 机及数目0 数日事务		
指導・教育の進め方	(1)指導及び教育の目的と意義	9:05~10:45	†
(1.5時間)	(2)効果的な指導・教育を進めるための		福
	6つの手順		地
	(3)OJT		
			講師
監督・指示の方法	(1)日常業務における監督力の発揮		Eih
(1時間)	(2)監督体制の整備	10:50~11:50	
	(3)指示の仕方		
	(4)良い人間関係の形成とコミュニケーション		
	能力の向上		
	(5)リーダーシップ能力の向上		
	(6)問題解決力の養成		
	人 人類	(11:50~12:50)	
設備の改善	(1)作業設備の安全化について	12:50~13:20	
(30分)	(2)安全な設備としての条件		
	(3)機械の安全化のために		
	(4)本質安全化とは		
	(5)作業設備の安全化の例		
 作業方法の改善	 (1)改善の必要性	13:20~13:50	
(30分)	(2)改善を進めるための4段階法	10.20 10.00	矢 ロ
(00),			"
			講
リスクアセスメントの実施	(1)リスクアセスメントとリスク低減措置	14:00~17:10	師
とその結果に基づくリスク	(2)リスクアセスメントの職場での具体的		
低減措置	実施方法	休憩をはさむ	
(3時間)	(3)リスクアセスメントの意義と効果		
	(4)リスクアセスメントに基づく機械設備の安全化		
	(5)リスクアセスメントに基づく健康問題等への対応		
	(6)リスクアセスメント実施例		

<注> 時間割については休憩時間の取得等で前後することがある。

< 2日目 11 月 21 日 (金)>

教育科目	教育事項	時間割	講師
	受 付	8:30~8:45	
作業手順の定め方	(1)作業手順はなぜ必要か	8:45 ~ 9:45	
(1時間)	(2)作業手順書とは		
	(3)作業手順書作成のポイント		
	(4)教育と管理		
適正配置	 (1)適正配置の重要性	9:50~10:50	
過止能但 (1時間)	(1)適正配置の重要性 (2)適正配置の考え方と進め方	9:50~10:50	永
(114月日)	(2)適正配置の考え力と進め力 (3)適正配置で考慮すべきこと		山
	(3) 過止能値で考慮すべること		講
			師
	(1)作業者の健康に与える要因		
環境条件の保持	(2)労働衛生管理	10:55~11:55	
(1時間)	(3)作業環境改善の手順等		
	(4)快適職場づくり		
	(5)健康の保持増進		
	11.13	(11:55~12:50)	
	(1)整理・整頓の進め方	12:50~13:50	
(1時間)	(2)安全衛生点検の意義		
	(3)設備の日常点検		
	(4)設備の定期検査		
	(5)安全衛生点検の仕組みと効果的な進め方		
	(6)不安全行動に対する対策としての点検		
田光叶	(7)労働衛生設備等の点検	10 == 11 ==	
異常時における措置	(1)異常時の措置	13:55~14:55	
(1時間)	(2)異常の例		関
	(3)異常の発見と措置 		根
L 災害発生時における措置	L (1)災害発生時の措置	15:05~16:05	講
(1時間)	(2)救急救命処置		師
	(3)災害調査、分析、対策		
労働災害防止についての		16:10~17:10	
	(2)労働災害防止についての動機づけ		
の創意を引き出す方法	(3)安全衛生活動の進め方		
(1時間)	(4)創意工夫の必要性		
	(5)職場の創意工夫を高める雰囲気づくり		
	(6)作業者一人ひとりの創造力を高める方法		
	修了証交付	17:10~	